



被災地への支援を行っています

令和6年能登半島地震の被災地支援に、本市では2月21日から保健師などの職員を派遣しています。また、引き続き義援金の受け入れや、避難者で希望する方に市営住宅の支援を行っています。

里見公園 桜まつり

市内の桜の名所として知られ園内にはソメイヨシノやサトザクラなど、約200本の桜が咲き誇ります。美しくライトアップされた幻想的な夜桜も必見です。

■3月20日(祝)～3月31日(日)午前9時～午後6時

ライトアップ 3月20日(祝)・23日(土)・24日(日)・30日(土)・31日(日)、午後6時～8時(雨天中止)

場 里見公園

問 ☎712-8597公園緑地課



▲桜が満開の里見公園

いちかわ 防災三助

自助 共助 公助

自助を意識し、大切な人や自身の命を守ろう

自助：自分自身で備えること
共助：近隣住民で助け合うこと
公助：行政による救助、支援のこと



最終回

【今こそ実行へ】大地震に備えて家の安全対策を

地震の際、多くの人が家屋の倒壊や火災が原因で亡くなっており、家屋の耐震化や火災対策が重要です。また、けがや逃げ遅れを防ぐために、室内の対策を進めましょう。

支援制度を利用して耐震化を進めましょう

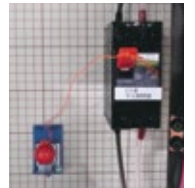
市では、建築物の無料耐震相談会や、耐震診断費・耐震改修費の一部補助を行っています。

▶詳しくはこちら



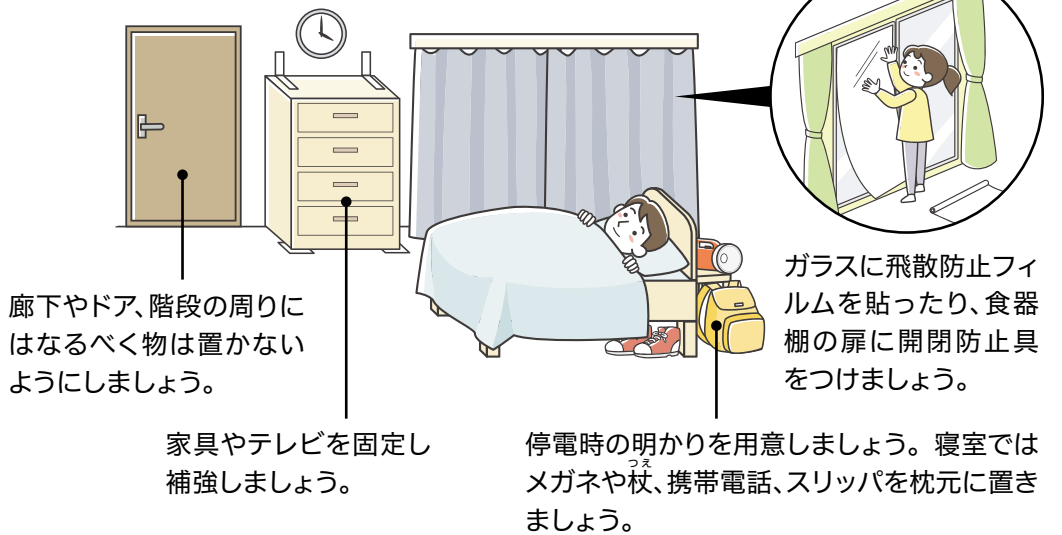
火災を防ぎましょう

感震ブレーカーを設置することで出火を防ぎ、他の住宅などへの延焼を防ぐことにつながります。



▲感震ブレーカー

室内の対策を進めましょう



関東大震災から100年の節目の年にあたり、毎月防災情報をお届けした「防災三助」はいかがでしたか。今後も広報いちかわや市公式YouTubeチャンネル(右記2次元コード参照)で災害への備えに役立つ情報をお届けします。



問 ☎712-8563危機管理課

新型コロナウイルスやインフルエンザウイルスの感染者数が全国的に増加傾向となっています。



[引用元] 厚生労働省Webサイト:新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後の対応について

新型コロナワクチンのお知らせ

問 ☎0120-923-118新型コロナワクチン接種市川市コールセンター 間違い電話が多くなっています。番号をよくお確かめの上おかけください

▶最新情報ははこちら



接種は、希望される方に対して行うものであり、強制ではありません。

新型コロナウイルスワクチンの臨時接種は3月31日(日)で終了します

現在の枠組みで新型コロナウイルスワクチン接種ができるのは、3月31日(日)までです。現在、実施中の令和5年度秋開始接種を希望される方は、期間内に個別医療機関での接種をお願いいたします。

令和6年度からは定期接種として実施します。なお、定期接種の対象とならない方は、任意接種として接種することができます。

下記の窓口などは3月31日(日)をもって終了します

市川市新型コロナウイルスワクチン健康相談窓口
☎0120-925-823(24時間(土・日曜日、祝日を含む))
新型コロナウイルス対策コールセンター
☎047-712-8661(平日午前9時～午後5時)

コンビニやスマートフォンでの接種証明書の取得ができるのは3月31日(日)までとなります

接種証明書の発行は、令和6年度から、郵送での発行のみとなります。必要な方は、早めに取得するようお願いいたします。

なお、令和6年4月1日(月)以降に発行する新型コロナウイルスワクチンにかかる接種証明書は、有料となります。



出典:厚生労働省Webサイト

●副反応救済制度申請窓口は、4月1日(月)から、保健センターに移転します。

【2月22日時点での情報です。情報は変更になる場合がありますので、最新の情報は市公式Webサイトなどで確認してください。】

切り取って見やすいところに貼るなど、ご活用ください